



園芸

Point

カボチャの収穫前の病虫害防除と 適期収穫を徹底しましょう

今月
営
ポイ



秋田地区営農センター 係長 三浦 雄輝

病虫害防除



●うどんこ病

果実が肥大してくるようになると、葉に白い粉状のものが発生します。

対策 薬剤での予防が重要ですが、発病した場合は治療効果のある薬剤を使用してください。古い葉は摘葉し、通風をよくしてください。

薬剤名	倍率	使用時期	使用回数	効果等	適用病虫害
ストロビーフロアブル	3000倍	収穫前日まで	3回	予防+治療	うどんこ病、べと病
ダコニール1000	1000倍	収穫7日前まで		予防	
アフエットフロアブル	2000倍	収穫前日まで		予防+治療	うどんこ病、蔓枯れ病

●カボチャミバエ

気温が高くなってくると発生します。幼果に卵を産みつけ、う化した幼虫が果実の果肉を食害するので、外観からは判断が困難です。

対策 開花期の薬剤散布となりますが、殺虫剤のため、授粉に必要な蜂が飛ばなくなる可能性があります。蜂を見かけない場合は人工授粉をしてください。

薬剤名	倍率	使用時期	使用回数	適用病虫害
ダントツ水溶剤	2000倍	収穫3日前まで	3回	カボチャミバエ、アブラムシ類
モスピラン水溶剤		収穫前日まで	2回	
モスピラン顆粒水溶剤				

収穫作業

収穫適期の目安は、品種によって異なりますが着果後50日前後で果梗部全体にヒビが入った頃です。早すぎると腐敗果の原因となりますので注意してください。



キュアリング

収穫後は7~14日、風通しのいい場所で果梗部分がしっかり乾くまで行います。販売する場合は、磨き作業も大切です。

日焼け防止対策

茎葉が少ないと果実が露出するため、直射日光により日焼けが生じます。1番着果節以降は日焼け果防止のため、子づるや孫づるを放任するとよいでしょう。

※収穫後のキュアリング中も日焼けするため、日陰で乾かしましょう。

